

# 組織発展期（その1）

（1992～1995年度）

★創立15周年記念事業を契機にOB等との連携強化の道を探り、第1回「BJサッカーまつり」として具体化しました。その結果、念願のOBコーチ誕生、2世部員誕生（OBの子供の入部）などにつながり、父親の参加等もさらに活発化の兆しが見られるようになりました。

年度	月	主な活動・トピックス等	
1992（平成4）	4月	役員引継ぎ・学年父兄会とあわせて15周年記念事業打合せなどのため多忙なスタート	
	4月	旧役員慰労会及び父母親睦交流会が行われる	
	5月	BJのシンボルマークを子供達などから募集	
	6月	中町公園で第1回の親子ふれあいチャリティーバザーを開催	
	6月	荻野運動公園を借り切って、初企画の親子ふれあい運動会を行う。父兄の4級審判員資格を目指したランニング能力チェックも兼ねた催しとした	
	7月	創立15周年記念事業として「BJサッカーまつり」を行い、多くのOBやOBの父兄、指導者の参加を得る 記念誌発行、記念Tシャツ作成、バザー等のほか、思い出コーナーでBJの歴史を振り返り、模擬店やミニゲームなどで交流を深めた	
	8月	6年生の団結交流キャンプを行う	
	8月	第6回東海カップに4年生が参加し優勝	
	8月	6年生12名（15期生）の学年行事として4泊5日での第6回清水カップ全国草サッカー大会に参加（6位決勝トーナメント5位）	
	9月	Jリーグナビスコカップを観戦	
	10月	県央大会に6年生出場	
	11月	足柄ふれあいの村で親子ふれあい交流会を行う	
	12月	親子サッカーを兼ねた納会に多数参加	
	1月	横浜招待少年サッカー大会に厚木選抜としてBJから多数参加し横浜スタジアムで試合をする	
	2月	白黒の新ユニフォームを新調する	
	3月	6年生12名（15期生）及び松岡コーチとのお別れ会	
	1993（平成5）	4月	新旧役員引継ぎと親睦お花見会
		4月	七沢森林公園での親子ふれあいハイキングを行う
		5月	荻野SS団長杯に6年生参加、下位パートで優勝
5月		マリノスサッカー教室に参加	
7月		中町公園で第2回親子ふれあいチャリティーバザーを開催	
7月		忍野高原での夏合宿を行う	
8月		藤沢招待に6年生参加	
8月		6年生（16期生）の学年行事として4泊5日での第7回清水カップ全国草サッカー大会に参加（13位決勝トーナメント2位）	
9月		全日本ユースの試合を観戦	
10月		後後会会報誌「黒豹」創刊	

- 10月 隼の20周年記念式典に参加
- 11月 **第2回BJサッカーまつり**を開催。OB、部員、指導者、父母など130名余りが厚木小学校に集い、さわやかな秋の一日を楽しく交流する。OBは高学年選抜を相手に勝利し**黒豹杯**を手に、**BJフレッシュマミーズも低学年との対外試合デビュー戦**を勝利で飾り**後援会長杯**を獲得
- 12月 鳶尾5周年記念招待試合に参加
- 12月 神奈川県スポーツ少年団創立30周年記念事業の一環として、財団法人神奈川県体育協会**神奈川県スポーツ少年団本部長**から**表彰**を受ける
  - 1月 武相新春サッカー大会に6年生の選抜選手が参加し優勝
  - 2月 第1回NTT厚木研究開発センター杯で6年生準優勝
  - 2月 BJの**OBの白沢淳（7期生）、白沢賢（8期生）兄弟が、念願のOBコーチ第1号**として活動に加わる
  - 3月 6年生16名（16期生）及び鈴木コーチとのお別れ会

● **Jリーグ開幕（1993年5月15日）**

**1994（平成6）**

- 4月 3年生に**BJ初の女子部員誕生**
- 5月 **BJ初の2世部員（金子君）が誕生**
- 6月 全日本少年サッカー大会神奈川大会予選ブロック2回戦で野庭キッカーズに6年生が0対1で惜敗（対戦チームはその後も勝ち進み県下4位に）
- 6月 梅雨空のもと、春の親子交流会としてキックベース大会やPK戦を行い、**持ち寄り料理**で楽しい一時を過ごす
- 7月 4級審判員資格取得講習会に父兄6名が参加し、見事全員が資格取得
- 7月 中町公園で**6年生父母会主催の親子ふれあいチャリティーバザー**を行い、清水カップや東海カップに向けての資金確保に大きな成果を得る
- 7月 南百合丘サッカークラブ20周年記念事業に参加
- 7月 **清水カップに向けての団結活動**として6年生の親子や指導者によるバーベキューが行われる
- 8月 東海大学孺恋高原研修センターでの**第8回東海カップ少年サッカー大会**に**夏合宿**を兼ねて59名の子供が参加し、3泊4日を有意義に過ごす（高学年の部で6年生Aチーム優勝、得点王：キャプテン神村秀樹君）
- 8月 6年生21名（17期生）の学年行事として4泊5日での**第8回清水カップ全国少年草サッカー大会**に参加、5位決勝トーナメントの7位と好記録を残す。**秋山君は初日の試合で不運にも骨折のアクシデント**
- 9月 **金田喜稔のサッカー教室**に5年生参加
- 10月 第8回八王子いちよう杯に5年生参加
- 10月 厚木青年会議所創立25周年記念の「**ありがとうファミリンピック**」に親子で参加。ベルマーレ平塚の選手たちとのミニゲームでは6年生が1ゴールを決める
- 10月 父母大会でにわかづくりの父親チームが準優勝、母親チームはPK戦で敗れたものの3位となる。これをきっかけに**母親のフレッシュマミーズに対抗し父親チームも作ろうとの機運が高まる**
- 11月 **第3回BJサッカーまつり**を開催。OB、部員、指導者、父母など160名余りが厚木小学校に集い、秋の一日を楽しく交流する。OBは高学年選抜に勝利し今年も黒豹杯を手にするが、BJフレッシュマミーズは低学年選抜に勝利を譲る
- 11月 子供の国で開催されたアントラーズのアベリアコーチによる**ゴールキーパークリニック**に参加
- 12月 荻野運動公園での**NTT少年サッカー教室**に参加
  - 1月 体育館での納会で親子一緒になっていろいろなゲームをして楽しむ
  - 1月 **父親チームが黄色いブラジルモデルの新調ユニフォームでデビュー**
  - 2月 **第21回優良スポーツ少年団表彰**を受ける

- 2月 南毛利FCの15周年記念大会に参加
- 2月 第1回幾徳杯少年サッカー大会が神奈川工科大学グラウンドで開催され
- 3月 八幡SC10周年記念大会に参加
- 3月 17期生6年生23名（17期生）及び竹林コーチ・圓城寺コーチとのお別れ会

●第15回FIFAワールドカップ アメリカ大会開催。ブラジルが優勝する。W杯決勝史上初の引き分け。PKによりブラジル勝利。4度目の栄冠を手にする。

●1989年に誕生した日本女子サッカーリーグも1994年の秋から「L・リーグ」として盛り上がる。

## 1995（平成7）

- 4月 清水カップに向けて6年生の月例オリエンテーションを開始
- 4月 春の親子交流会として体育館でのレクリエーションを行う
- 5月 静岡県掛川市のヤマハリゾートで行われたつま恋カップミニサッカー大会に4年生が参加し準優勝
- 5月 準備を進めてきた清水カップへの参加が選考もれとなり代替の遠征試合の検討に入る
- 6月 4級審判員資格取得講習会に父母4名が参加し、見事全員が資格取得（BJとして初の女性審判員（上野さん）が誕生）
- 7月 中町公園で6年生父母会主催の親子ふれあいチャリティーバザーを開催
- 7月 父親大会で前回に引き続き準優勝
- 7月 愛川SC主催の第2回ごちゃまぜサッカーに中学生から社会人までBJのOBが参加し3位
- 7月 遠征試合に向けての団結活動として6年生の親子や指導者によるバーベキューが行われる
- 7月 GPサッカーフェスティバルに2年生チーム参加し3位の快挙
- 7月 第3回NTT厚木研究開発センター杯に6年生参加
- 7月 山中湖で2泊3日の夏合宿、6年生は14kmの山中湖一周マラソンにチャレンジし全員完走
- 8月 第16回上南杯に6年生参加
- 8月 6年生（18期生）の学年行事として千葉県館山市での第18回黒潮あおぞら大会に3泊4日で参加
- 9月 荻野運動公園での毎日新聞社杯開会式の後、若宮公園や七沢森林公園にてレクリエーション
- 10月 JFLの試合観戦
- 11月 第4回BJサッカーまつりを開催。フットサル大会、キックベース、フリーマーケットなどでOB・部員・指導者・父母などが交流し、午後からは、新たに作成したBJ杯を加えた3つのカップを目指して争奪戦が繰り広げられた。また、監督を退任した熊野さんに感謝状や記念品を贈呈し長年の指導と労苦に感謝
- 11月 県央少年サッカー大会20周年記念式典が開催される
- 12月 父親大会でGPに惜敗し決勝進出を逃す。母親は戸田に惜敗し準決勝進出ならず
- 12月 指導部会を開催し父兄コーチを交えた新体制でスタートを切る
  - 1月 第1回フットサルGPカップに参加し健闘
  - 2月 愛川ふれあいの村主催の「ふれあいスポーツフェスティバルサッカー大会」に全部員と父母が参加（低学年、中学年ともに優勝）
  - 2月 県央大会に1年生チーム出場し強豪相手に健闘
  - 3月 18期生22名及び梅岡コーチ・下原コーチとのお別れ会